

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	WebプログラミングIA						
担当教員	古家 伸一					科目ナンバ－	Z4203A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	金曜3	配当学年	2	単位数	1.0
授業のテーマ	JavaScriptを用いたwebプログラミングの入門						
授業の概要	この授業では、ブラウザの中で動作するスクリプト言語であるJavaScriptを用いて、クライアントでのwebプログラミングについて学習します。JavaScriptはwebページ中に記述するため、webページを構成するHTML (Hypertext Markup Language) とCSS (Cascading Style Sheet) の理解が不可欠なことから、まずはこれら二つの言語を簡単に復習した後、JavaScriptによるクライアントでのwebプログラミングの基本を習得します。						
到達目標	(1) JavaScriptを含むwebページのソースを読み、その動作を説明できる。【汎用的技能】 (2) 簡単なJavaScriptを記述したwebページを作成できる。【汎用的技能】 (3) クライアントサイドプログラミングに対する興味を意識することができる。【態度・志向性】						
授業計画	第 1回：授業概要およびパソコン教室利用等の説明 第 2回：WWW (World Wide Web) のしくみと著作権 第 3回：HTMLとCSSの概要 第 4回：HTMLのタグやCSSのプロパティの確認 第 5回：動的なweb pageとJavaScriptの概要 第 6回：動的なweb page作成の分業化 第 7回：オブジェクト、メソッド、プロパティ 第 8回：型、変数、関数、引数、命名規則 第 9回：イベント、イベントハンドラ 第10回：スタイルの取得と設定 第11回：数値演算と制御文 第12回：論理演算と制御文 第13回：画像オブジェクトの利用 第14回：文字列オブジェクトの利用 第15回：DATEオブジェクトとタイマーの利用 なお、授業の進行状況により内容が前後したり変更になることがあります。詳細は授業用webサイト上でフォローしますので詳しくはそちらを見てください。また、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	本講義を学習していくうえで、インターネット上にはお手本となるwebページがたくさんあります。授業外の時間であっても、ブラウザでwebページを単に眺めるだけではなく、見た目や表示方法等が気になったときはwebページのソースを読んでください。						
授業方法	講義スタイルで内容を説明・解説しながら、受講生は並行して各自パソコンを使ってその具体的な動作を確認する。また、自らソースを記述して目的の動作を実現するウェブコンテンツを作成する。						
評価基準と評価方法	提出物、平常点を用いて総合的に評価します。これらの評価項目の割合は、提出物が50%（到達目標の(1)と(2)の確認）、平常点が50%（到達目標の(1)～(3)の確認）です。 なお、（ウェブデザイン実務士の資格取得に関連して）受講生の作品は評価の時期に合わせて、1～2ヶ月ほど学内ネットワーク上で公開します。						
履修上の注意	WebリテラシーA・Bの履修者またはHTMLおよびCSSを理解している学生を対象としています。授業を欠席した場合は、次の授業までに授業用webサイト上の教材や授業中に配布したプリントなどを使って欠席した授業の内容を必ず自習しておくこと。 なお、ウェブデザイン実務士の資格を得るためには100点満点で70点以上の評価点が必要になりますので、注意してください。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用webサイト上のオンラインテキストを使用しますが、HTML、CSSおよびJavaScriptに関する言語辞典を準備するのが望ましい。						
参考書	授業中および授業用webサイトで紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	WebプログラミングIIA						
担当教員	稲澤 弘志					科目ナンバー	Z4204A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	木曜3	配当学年	2	単位数	1.0
授業のテーマ	PHPによるWebプログラミング（基礎）						
授業の概要	この授業では、PHPと呼ばれているプログラミング言語を使用し、クライアントとWebサーバの間でデータのやり取りを行うWebページの作成方法を学習します。授業では、最初PHPで使われる命令の使い方やプログラムの書き方などを学習し、その後、クライアントとWebサーバ間で情報交換ができるような簡単なプログラム作成を行います。						
到達目標	（１）PHPで処理した結果をWebページで表示できる簡単なプログラムが作成できる。【汎用的技術】 （２）クライアントとWebサーバ間で情報交換を行う簡単なWebページが作成できる。【汎用的技能】 （３）Webページを用いた双方向型の情報発信技術に対する興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第 1回：授業ガイダンス 第 2回：PHPについて 第 3回：PHPプログラムの書き方 第 4回：変数と定数 第 5回：ヒアドキュメント 第 6回：配列と連想配列、演算子 第 7回：制御文 1－条件判断文 第 8回：提出課題 1 第 9回：制御文 2－繰り返し文 第10回：関数 第11回：クライアントサイドとサーバサイドのデータのやり取り 第12回：フォームからのデータの処理 第13回：簡単なショッピング用Webページ作成 第14回：提出課題 2 第15回：資料請求用Webページ作成 なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：クラスのWebページの情報や一般公開されているWebページ上のさまざまな情報などを用いて予習学習を行ってください。（学習時間：1時間） 授業後学習：クラスのWebページの情報などを用いて授業で行った作業内容を確認してください。（学習時間1時間）						
授業方法	実習と講義（教員が説明・指示した作業をその都度、授業中に行う）						
評価基準と評価方法	提出物、平常点を用いて総合的に評価します。これらの評価項目の割合は、提出物が45%（到達目標の（１）、（２）の確認）、平常点が55%（到達目標の（１）、（２）、（３）の確認）です。						
履修上の注意	この授業は、HTMLを使った基本的なWebページの作成のできる内容となっています。授業を欠席した場合は、次の授業までにクラスのWebページ情報を用いて欠席した授業の内容を自習しておいてください。受講生が作成したWebページは、学内ネットワークで公開可能となります。						
教科書	教科書は使用しません。教材はクラスのWebページ によって提供します。						
参考書	授業中に紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	WebプログラミングIIB						
担当教員	稲澤 弘志					科目ナンバ－	Z4204B
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	木曜3	配当学年	2	単位数	1.0
授業のテーマ	PHPによるWebプログラミング（応用）						
授業の概要	この授業では、WebプログラミングⅡAで学習したことを踏まえて、実用的なWebプログラミングの方法を学習します。主な内容は、文字列処理、クライアントとWebサーバ間での情報交換の際に必要なユーザー認証の方法や認証を使ったWebページの作成、またクッキーやセッションなどによるユーザー管理、さらにファイル操作などです。なお、プログラム作成にはPHPと呼ばれるプログラミング言語を使用します。						
到達目標	（１）PHPで処理した結果をWebページで表示できる実用的なプログラムが作成できる。【汎用的技術】 （２）クライアントとWebサーバ間で情報交換を行う実用的なWebページが作成できる。【汎用的技能】 （３）Webページを用いた双方向型の情報発信技術に対する興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第1回：授業ガイダンス 第2回：フォームからのデータを用いた四則演算 第3回：フォームから入力された年月日データを用いた曜日の算出 第4回：文字列操作 第5回：検索関数 第6回：提出課題1 第7回：ユーザー認証1－Basic認証 第8回：ユーザー認証2－暗号化 第9回：クッキー 第10回：セッション管理 第11回：セッション管理の利用 第12回：基本的なファイル操作 第13回：データファイルへの読み込みと書き込み 第14回：提出課題2 第15回：データファイルを用いたパスワードファイルの作成とユーザー認証 なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：クラスのWebページの情報や一般公開されているWebページ上のさまざまな情報などを用いて予習学習を行ってください。（学習時間：1時間） 授業後学習：クラスのWebページの情報などを用いて授業で行った作業内容を確認してください。（学習時間1時間）						
授業方法	実習と講義（教員が説明・指示した作業をその都度、授業中に行う）						
評価基準と評価方法	提出物、平常点を用いて総合的に評価します。これらの評価項目の割合は、提出物が45%（到達目標の（１）、（２）の確認）、平常点が55%（到達目標の（１）、（２）、（３）の確認）です。						
履修上の注意	WebプログラミングⅡAの履修者、またはPHPを用いて簡単なプログラムを作れる学生を対象とします。 授業を欠席した場合は、次の授業までにクラスのWebページの情報を用いて欠席した授業の内容を自習しておいてください。 受講生が作成したWebページは、学内ネットワークで公開可能となります。						
教科書	教科書は使用しません。教材はクラスのWebページによって提供します。						
参考書	授業中に紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	WebリテラシーA						
担当教員	稲澤 弘志					科目ナンバー	Z4102A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	火曜4	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	Webによる情報発信（基礎）						
授業の概要	インターネットを流れる情報のほとんどはWebに関連したアクセスと言われるほど、Webは広く一般に利用され、我々の生活を便利なものになっている反面、使い方を誤るとコンピュータウイルスやスパイウェアの侵入などさまざまな社会問題を引き起こしています。そこで、この授業ではWebの基本的な仕組みを理解し、Webとの付き合い方を考えると共にWebを用いて情報を発信するのに必要なHTML（HyperText Markup Language）やCSS（Cascading Style Sheets）について学習します。						
到達目標	（１）基本的なWebページのHTMLやCSSのソースを読み、その内容が説明できる。【汎用的技能】 （２）HTMLやCSSを用いて基本的なWebページを作成できる。【汎用的技能】 （３）Webページ作成によりWebプログラミング技術に対する興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第 1回：授業ガイダンス 第 2回：WWWについて 第 3回：WebページとHTMLスクリプト 第 4回：HTMLスクリプトの書き方 第 5回：CSSの役割 第 6回：CSSの使用方法 第 7回：画像ファイル 第 8回：提出課題 1 第 9回：リンクの使用 1－リンクの設定方法 第10回：リンクの使用 2－リスト表示 第11回：段組み構成－1 段組み 第12回：段組み構成－多段組み 第13回：表を用いたWebページ 第14回：提出課題 2 第15回：Webページの公開について なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：クラスのWebページの情報や一般公開されているWebページ上のさまざまな情報などを用いて予習学習を行ってください。（学習時間：1時間） 授業後学習：クラスのWebページの情報などを用いて授業で行った作業内容を確認してください。（学習時間1時間）						
授業方法	実習と講義（教員が説明・指示した作業をその都度、授業中に行う）						
評価基準と評価方法	提出物、平常点を用いて総合的に評価します。これらの評価項目の割合は、提出物が45%（到達目標の（１）、（２）の確認）、平常点が55%（到達目標の（１）、（２）、（３）の確認）です。						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用Webページ情報を用いて欠席した授業の内容を自習しておいてください。						
教科書	教科書は使用しません。教材はクラスのWebページ によって提供します。						
参考書	授業中に紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	WebリテラシーA						
担当教員	古家 伸一					科目ナンバー	Z4102A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	木曜3	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	Webによる情報発信（基礎）						
授業の概要	インターネットを流れる情報のほとんどはwebに関連したアクセスと言われるほど、webは広く一般に利用され、我々の生活を便利なものになっている反面、使い方を誤るとコンピュータウイルスやスパイウェアの侵入などさまざまな社会問題を引き起こしています。そこで、この授業ではwebの基本的な仕組みを理解し、webとの付き合い方を考えると共にwebを用いて情報を発信するのに必要なHTML（HyperText Markup Language）やCSS（Cascading Style Sheet）について学習します。						
到達目標	(1) 基本的なwebページのHTMLやCSSのソースを読み、その内容が説明できる。【汎用的技能】 (2) HTMLやCSSを用いて基本的なwebページを作成できる。【汎用的技能】 (3) Webページ作成によりwebプログラミング技術に対する興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第1回：授業概要およびパソコン教室利用等の説明 第2回：WWW（World Wide Web）のしくみ 第3回：HTMLとCSSの概要 第4回：Webページの基本構成 第5回：ボックスと単位 第6回：ベースとなるスタイルシートの作成 第7回：リンク 第8回：クラスとID 第9回：画像 第10回：配置 第11回：レイアウト 第12回：表（1）基本 第13回：（2）拡張 第14回：作成演習 第15回：Webページの公開とアクセス制限 なお、授業の進行状況により内容が前後したり変更になることがあります。詳細は授業用webサイト上でフォローしますので詳しくはそちらをご覧ください。また、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	本講義を学習していくうえで、インターネット上にはお手本となるwebページがたくさんあります。授業外の時間であっても、ブラウザでwebページを単に眺めるだけではなく、見た目や表示方法等が気になったときはwebページのソースを読んでください。						
授業方法	講義スタイルで内容を説明・解説しながら、受講生は並行して各自パソコンを使ってその具体的な動作を確認する。また、自らソースを記述して目的の動作を実現するウェブコンテンツを作成する。						
評価基準と評価方法	提出物、平常点を用いて総合的に評価します。これらの評価項目の割合は、提出物が45%（到達目標の(1)、(2)の確認）、平常点が55%（到達目標の(1)、(2)、(3)の確認）です。						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用webサイト上の教材や授業中に配布したプリントなどを使って欠席した授業の内容を必ず自習しておくこと。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用webサイト上のオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用webサイト上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	WebリテラシーB						
担当教員	稲澤 弘志					科目ナンバー	Z4102B
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	火曜4	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	Webによる情報発信（応用）						
授業の概要	文字情報を表示するだけだったWebページは、標準化されていないプラグインを組み込むことで様々なコンテンツを利用してきましたが、最新規格であるHTML5で API (Application Programming Interface) を追加・標準化したことで、状況が変わりつつあります。また、HTML5ではいくつかの新しい要素が追加される一方で、見た目を表す要素は廃止され、Webページの記述が大きく変わりました。この授業ではHTML5によるWebページの作成方法について学習します。						
到達目標	(1) HTML5をベースとしたWebページのソースを読んで、その内容が説明できる。【汎用的技能】 (2) HTML5をベースとした実用的なWebページを作成できる。【汎用的技能】 (3) プログラミング方式によるWebページ作成技術がより身近なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第1回：授業ガイダンス 第2回：フォームについて 第3回：フォームの利用 1－基本的な方法 第4回：フォームを利用 2－データを入力できるWebページ作成 第5回：Webページとサーバとの連携 1－基本的な仕組みについて 第6回：Webページとサーバとの連携 2－実用的なWebページ作成 第7回：提出課題 1 第8回：JavaScriptについて 1－JavaScriptの役割と基本的な使用方法 第9回：JavaScriptについて 2－関数、id名、class名の利用 第10回：JavaScriptについて 3－条件判断文、繰り返し文 第11回：音・映像・mapを使用したWebページ作成 第12回：canvasを使用したWebページ作成 1－基本的な使用方法 第13回：canvasを使用したWebページ作成 2－図形の描画 第14回：提出課題 2 第15回：canvasを使用したWebページ作成 3－簡単なアニメーション作成 なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：クラスのWebページの情報や一般公開されているWebページ上のさまざまな情報などを用いて予習学習を行ってください。（学習時間：1時間） 授業後学習：クラスのWebページの情報などを用いて授業で行った作業内容を確認してください。（学習時間1時間）						
授業方法	実習と講義（教員が説明・指示した作業をその都度、授業中に行う）						
評価基準と評価方法	提出物、平常点を用いて総合的に評価します。これらの評価項目の割合は、提出物が45%（到達目標の（1）、（2）の確認）、平常点が55%（到達目標の（1）、（2）、（3）の確認）です。						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用Webページ情報を用いて欠席した授業の内容を自習しておいてください。						
教科書	教科書は使用しません。教材はクラスのWebページ によって提供します。						
参考書	授業中に紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	WebリテラシーB						
担当教員	古家 伸一					科目ナンバー	Z4102B
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	木曜3	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	Webによる情報発信（応用）						
授業の概要	文字情報を表示するだけだったwebページは、標準化されていないプラグインを組み込むことで様々なコンテンツを利用してきましたが、最新規格であるHTML5でAPI(Application Programming Interface)を追加・標準化したことで、状況が変わりつつあります。また、HTML5ではいくつかの新しい要素が追加される一方で、見た目を表す要素は廃止され、webページの記述が大きく変わりました。この授業ではHTML5によるwebページの作成方法について学習します。						
到達目標	(1) HTML5をベースとしたwebページのソースを読んで、その内容の説明できる。【汎用的技能】 (2) HTML5をベースとした実用的なwebページを作成できる。【汎用的技能】 (3) プログラミング方式によるwebページ作成技術がより身近なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第1回：授業概要および講義を進めるための準備・設定等 第2回：フォーム、webサーバとの連携（cgi） 第3回：フォームの利用（1）文字 第4回：（2）ボタン 第5回：（3）メニュー 第6回：（4）その他 第7回：演習（1） 第8回：JavaScript との連携 第9回：メディアコンテンツ（音、映像）の利用 第10回：イメージマップの利用 第11回：canvas の利用 第12回：CSS による変形効果 第13回：CSS によるアニメーション動作 第14回：演習（2） 第15回：webテクノロジーのまとめ なお、授業の進行状況により内容が前後したり変更になることがあります。詳細は授業用webサイト上でフォローしますので詳しくはそちらを見てください。また、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	本講義を学習していくうえで、インターネット上にはお手本となるwebページがたくさんあります。授業外の時間であっても、ブラウザでwebページを単に眺めるだけではなく、見た目や表示方法等が気になったときはwebページのソースを読んでください。						
授業方法	講義スタイルで内容を説明・解説しながら、受講生は並行して各自パソコンを使ってその具体的な動作を確認する。また、自らソースを記述して目的の動作を実現するウェブコンテンツを作成する。						
評価基準と評価方法	提出物、平常点を用いて総合的に評価します。これらの評価項目の割合は、提出物が45%（到達目標の(1)、(2)の確認）、平常点が55%（到達目標の(1)、(2)、(3)の確認）です。						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用webサイト上の教材や授業中に配布したプリントなどを使って欠席した授業の内容を必ず自習しておくこと。この授業の履修に関しては、WebリテラシーAの履修者、あるいは、それと同等以上の能力があると認められる者に限ります。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用webサイト上のオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用webサイト上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	コンピュータグラフィックスとアートA						
担当教員	坂田 岳彦					科目ナンバー	Z4105A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	月曜3	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	アートとデザイン表現の基本姿勢と技の修得						
授業の概要	Macコンピュータを使います。代表的なグラフィックデザインソフト「Adobe Illustrator」を使って画像処理、ビジュアル表現の基礎的な力を養うことを目標としています。コンピュータによる描画、画像処理を通じて、ソフトの持つ特性、機能を学びます。アートとデザイン表現、表現の意図と発想のあり方の基礎、表現する色彩や文字とのかかわりの基本を考察します。						
到達目標	主要デザインソフトによるDTP展開（PCによる印刷物作成）への基礎を習得することができます。【汎用的技能】ビジュアルプレゼンテーションに必要な基本要素を身につけることができます。【態度・志向性】						
授業計画	第1回：ガイダンス 第2回：Illustratorの基本設定、描画の基本 第3回：カラーの設定、図形の変形、文字の入力と設定 第4回：タイポグラフィデザイン 第5回：作図のための便利な機能 第6回：絵本の表紙のデザイン 第7回：名刺のデザイン 第8回：チラシのデザイン（1）グリッドフリーのレイアウト 第9回：チラシのデザイン（2）グリッドシステムのレイアウト 第10回：チラシのデザイン（3）切り抜き写真のレイアウト 第11回：アクセスマップのデザイン 第12回：カラーシュ作品を創る 第13回：チラシのデザイン（4）オープンキャンパスのチラシ 第14回：チラシのデザイン（4）オープンキャンパスのチラシ（つづき） 第15回：講評 PC操作の補助および支援のため、TAを各階の授業に配置しています。受講者が多ければ、さらにSAを配置します。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：前回までの学習内容をよく理解し、復習に努めてください。（0.5時間） 授業後学習：普段から身の回りにあるデザインを注意深く観察し、どのような表現上の工夫が見られるかを読みとるよう努めてください。（3.5時間）						
授業方法	講義：Macコンピュータを使って進めます。3回目までは基本操作の習得、4回目以降は課題制作を通してスキルアップを図ります。						
評価基準と評価方法	平常点（習熟度の確認）70% 提出物（10課題）30%						
履修上の注意	この授業はMacコンピュータを用いて行います。USBメモリを準備しておいてください（詳しくは授業内で説明します）。						
教科書	毎回、レジュメを配付します。						
参考書	授業中に紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	コンピュータグラフィックスとアートB						
担当教員	坂田 岳彦					科目ナンバー	Z4105B
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	月曜2	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	アートとデザイン表現のプレゼンテーション展開						
授業の概要	Windowsコンピュータを使います。コンピュータグラフィックスとアートAで学んだ知識と技を応用して進めます。代表的な画像処理ソフト「GIMP」を使って、デジタルカメラで撮影した写真の画像処理や描画機能を学び、プレゼンテーションや書類作成への応用を目指します。						
到達目標	プロ仕様のグラフィックソフトを活用しながら、これらのスキルを習得することができます。【汎用的技能】専門のデザイナーでなくとも、十分に効果的で魅力的なデザイン表現力を身につけることができます。【態度・志向性】						
授業計画	第1回：基本トレーニング（1）選択範囲の操作 第2回：基本トレーニング（2）写真のレタッチ 第3回：基本トレーニング（3）レイヤーを使った加工 第4回：ペイントツールを使ってカードを作る 第5回：写真を加工してカードを作る 第6回：ロゴを作る 第7回：写真をイラスト風にする 第8回：写真を合成する 第9回：CDジャケットのデザイン 第10回：クリスマスイベントのチラシのデザイン1 第11回：クリスマスイベントのチラシのデザイン2 第12回：年賀状のデザイン 第13回：DVDジャケットのデザイン 第14回：DVDレーベルのデザイン 第15回：講評 PC操作の補助および支援のため、TAを各階の授業に配置しています。受講者が多ければ、さらにSAを配置します。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：前回までの学習内容をよく理解し、復習に努めてください。（0.5時間） 授業後学習：普段から身の回りにあるデザインを注意深く観察し、どのような表現上の工夫が見られるかを読みとるよう努めてください。（3.5時間）						
授業方法	講義：Windowsコンピュータを使って進めます。3回目までは基本操作の習得、4回目以降は課題制作を通してスキルアップを図ります。						
評価基準と評価方法	平常点（習熟度の確認）70% 提出物（9課題）30%						
履修上の注意	この授業はWindowsパソコンの画像処理ソフトを用いて行います。前期月曜2時限のコンピュータグラフィックスとアートA（Windows版Word）の履修を前提とします。						
教科書	毎回、レジュメを配付します。						
参考書	授業中に紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーA						
担当教員	稲澤 弘志					科目ナンバー	Z4101A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	火曜3	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（基礎）						
授業の概要	本学が提供するネットワーク上のサービス（電子メール、ファイルサーバ等）を説明し、在学中利用できるよう個々の設定を行う。その後、講義と実習を通して在学中および社会においてよく利用される、文書作成・表計算・プレゼンテーションのソフトウェアを必要に応じて柔軟に組み合わせながら、要求された資料や作品を仕上げていく基本的な能力を身につける。他の授業等で求められる図表を含む簡単なレポートや資料の作成およびプロジェクトを使った発表が行えるコンピュータスキルを習得する。						
到達目標	（１）パソコンを使って、資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 （２）パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第１回：授業ガイダンス 第２回：Webメールの基本的な使い方＆インターネット利用における注意事項 第３回：Windowsの基本操作１－ファイルとフォルダ 第４回：Windowsの基本操作２－環境の設定 第５回：PowerPoint－簡単なスライド作成１－基本操作 第６回：PowerPoint－簡単なスライド作成２－テキストボックス、ハイパーリンクの利用 第７回：提出課題１ 第８回：Word－レポート形式の紙面作成１－スクリーンショットと画像の利用 第９回：Word－レポート形式の紙面作成２－表作成 第１０回：提出課題２ 第１１回：Excelの紹介と基本操作 第１２回：Excel－簡単な数式や関数を用いた表作成 第１３回：Excel－グラフ 第１４回：提出課題３ 第１５回：Excel－ページ設定・印刷・改ページプレビュー なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：クラスのWebページの情報や一般公開されているWebページ上のさまざまな情報などを用いて予習学習を行ってください。（学習時間：1時間） 授業後学習：クラスのWebページの情報などを用いて授業で行った作業内容を確認してください。（学習時間1時間）						
授業方法	実習と講義（教員が説明・指示した作業をその都度、授業中に行う）						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用Webページ情報を用いて欠席した授業の内容を自習しておいてください。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーA						
担当教員	稲澤 弘志					科目ナンバー	Z4101A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	水曜3	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（基礎）						
授業の概要	本学が提供するネットワーク上のサービス（電子メール、ファイルサーバ等）を説明し、在学中利用できるよう個々の設定を行う。その後、講義と実習を通して在学中および社会においてよく利用される、文書作成・表計算・プレゼンテーションのソフトウェアを必要に応じて柔軟に組み合わせながら、要求された資料や作品を仕上げていく基本的な能力を身につける。他の授業等で求められる図表を含む簡単なレポートや資料の作成およびプロジェクトを使った発表が行えるコンピュータスキルを習得する。						
到達目標	（１）パソコンを使って、資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 （２）パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第１回：授業ガイダンス 第２回：Webメールの基本的な使い方&インターネット利用における注意事項 第３回：Windowsの基本操作１－ファイルとフォルダ 第４回：Windowsの基本操作２－環境の設定 第５回：PowerPoint－簡単なスライド作成１－基本操作 第６回：PowerPoint－簡単なスライド作成２－テキストボックス、ハイパーリンクの利用 第７回：提出課題１ 第８回：Word－レポート形式の紙面作成１－スクリーンショットと画像の利用 第９回：Word－レポート形式の紙面作成２－表作成 第１０回：提出課題２ 第１１回：Excelの紹介と基本操作 第１２回：Excel－簡単な数式や関数を用いた表作成 第１３回：Excel－グラフ 第１４回：提出課題３ 第１５回：Excel－ページ設定・印刷・改ページプレビュー なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：クラスのWebページの情報や一般公開されているWebページ上のさまざまな情報などを用いて予習学習を行ってください。（学習時間：1時間） 授業後学習：クラスのWebページの情報などを用いて授業で行った作業内容を確認してください。（学習時間1時間）						
授業方法	実習と講義（教員が説明・指示した作業をその都度、授業中に行う）						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用Webページ情報を用いて欠席した授業の内容を自習しておいてください。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーA						
担当教員	稲澤 弘志					科目ナンバ－	Z4101A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	水曜4	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（基礎）						
授業の概要	本学が提供するネットワーク上のサービス（電子メール、ファイルサーバ等）を説明し、在学中利用できるよう個々の設定を行う。その後、講義と実習を通して在学中および社会においてよく利用される、文書作成・表計算・プレゼンテーションのソフトウェアを必要に応じて柔軟に組み合わせながら、要求された資料や作品を仕上げていく基本的な能力を身につける。他の授業等で求められる図表を含む簡単なレポートや資料の作成およびプロジェクトを使った発表が行えるコンピュータスキルを習得する。						
到達目標	（１）パソコンを使って、資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 （２）パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第１回：授業ガイダンス 第２回：Webメールの基本的な使い方&インターネット利用における注意事項 第３回：Windowsの基本操作１－ファイルとフォルダ 第４回：Windowsの基本操作２－環境の設定 第５回：PowerPoint－簡単なスライド作成１－基本操作 第６回：PowerPoint－簡単なスライド作成２－テキストボックス、ハイパーリンクの利用 第７回：提出課題１ 第８回：Word－レポート形式の紙面作成１－スクリーンショットと画像の利用 第９回：Word－レポート形式の紙面作成２－表作成 第１０回：提出課題２ 第１１回：Excelの紹介と基本操作 第１２回：Excel－簡単な数式や関数を用いた表作成 第１３回：Excel－グラフ 第１４回：提出課題３ 第１５回：Excel－ページ設定・印刷・改ページプレビュー なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：クラスのWebページの情報や一般公開されているWebページ上のさまざまな情報などを用いて予習学習を行ってください。（学習時間：1時間） 授業後学習：クラスのWebページの情報などを用いて授業で行った作業内容を確認してください。（学習時間1時間）						
授業方法	実習と講義（教員が説明・指示した作業をその都度、授業中に行う）						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用Webページ情報を用いて欠席した授業の内容を自習しておいてください。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーA						
担当教員	片山 修					科目ナンバー	Z4101A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	水曜2	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（基礎）						
授業の概要	本学が提供するネットワーク上のサービス（電子メール、ファイルサーバ等）を説明し、在学中利用できるよう個々の設定を行います。その後、講義と実習を通して在学中および社会においてよく利用される、文書作成・表計算・プレゼンテーションのソフトウェアを必要に応じて柔軟に組み合わせながら、要求された資料や作品を仕上げていく基本的な能力を身につけます。他の授業等で求められる図表を含む簡単なレポートや資料の作成およびプロジェクトを使った発表が行えるコンピュータスキルを習得します。						
到達目標	（１）パソコンを使って、資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 （２）パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第 1回：授業概要およびパソコン教室利用等の説明およびweb mailの説明 第 2回：パソコンの操作およびワードプロセッサ（Word）#1・基本的な使い方 第 3回：ワードプロセッサ（Word）#2・レイアウトと表の作成 第 4回：Word #3・画像・図形の利用 第 5回：Word #4・整った文書作成ービジネス文書の作成法 第 6回：Word #5・段組み・セクションの利用法 第 7回：表計算ソフト（Excel）#1・基本的な使い方 第 8回：Excel #2・数式・関数の利用 第 9回：Excel #3・関数の利用1（相対参照） 第10回：Excel #4・関数の利用2（絶対参照） 第11回：Excel #5・エクセル演習 第12回：Excel #6・関数を使ったデータの処理1・データの並べ替え 第13回：Excel #7・関数を使ったデータの処理2・データの並べ替え 第14回：プレゼンテーションソフト（PowerPoint）#1・基本的な使い方 第15回：WORD・Excelを使った課題への取り組み なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：クラスのWebページの情報や一般公開されているWebページ上のさまざまな情報や参考書などを用いて予習学習を行ってください。（学習時間：1時間） 授業後学習：クラスのWebページの情報などを用いて授業で行った作業内容を確認してください。（学習時間1時間）						
授業方法	実習と講義						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）20%、提出物 80%						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用Webページ情報を用いて欠席した授業の内容を自習しておいてください。						
教科書	教科書の指定はありません。 必要に応じてプリントや授業用web page上のオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用web page上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーA						
担当教員	片山 修					科目ナンバ	Z4101A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	水曜3	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（基礎）						
授業の概要	本学が提供するネットワーク上のサービス（電子メール、ファイルサーバ等）を説明し、在学中利用できるような個々の設定を行います。その後、講義と実習を通して在学中および社会においてよく利用される、文書作成・表計算・プレゼンテーションのソフトウェアを必要に応じて柔軟に組み合わせながら、要求された資料や作品を仕上げていく基本的な能力を身につけます。他の授業等で求められる図表を含む簡単なレポートや資料の作成およびプロジェクトを使った発表が行えるコンピュータスキルを習得します。						
到達目標	（１）パソコンを使って、資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 （２）パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第 1回：授業概要およびパソコン教室利用等の説明およびweb mailの説明 第 2回：パソコンの操作およびワードプロセッサ（Word）#1・基本的な使い方 第 3回：ワードプロセッサ（Word）#2・レイアウトと表の作成 第 4回：Word #3・画像・図形の利用 第 5回：Word #4・整った文書作成ービジネス文書の作成法 第 6回：Word #5・段組み・セクションの利用法 第 7回：表計算ソフト（Excel）#1・基本的な使い方 第 8回：Excel #2・数式・関数の利用 第 9回：Excel #3・関数の利用1（相対参照） 第10回：Excel #4・関数の利用2（絶対参照） 第11回：Excel #5・エクセル演習 第12回：Excel #6・関数を使ったデータの処理1・データの並べ替え 第13回：Excel #7・関数を使ったデータの処理2・データの並べ替え 第14回：プレゼンテーションソフト（PowerPoint）#1・基本的な使い方 第15回：WORD・Excelを使った課題への取り組み なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：クラスのWebページの情報や一般公開されているWebページ上のさまざまな情報や参考書などを用いて予習学習を行ってください。（学習時間：1時間） 授業後学習：クラスのWebページの情報などを用いて授業で行った作業内容を確認してください。（学習時間1時間）						
授業方法	実習と講義						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）20%、提出物 80%						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用Webページ情報を用いて欠席した授業の内容を自習しておいてください。						
教科書	教科書の指定はありません。 必要に応じてプリントや授業用web page上のオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用web page上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーA						
担当教員	片山 修					科目ナンバー	Z4101A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	水曜4	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（基礎）						
授業の概要	本学が提供するネットワーク上のサービス（電子メール、ファイルサーバ等）を説明し、在学中利用できるよう個々の設定を行います。その後、講義と実習を通して在学中および社会においてよく利用される、文書作成・表計算・プレゼンテーションのソフトウェアを必要に応じて柔軟に組み合わせながら、要求された資料や作品を仕上げていく基本的な能力を身につけます。他の授業等で求められる図表を含む簡単なレポートや資料の作成およびプロジェクトを使った発表が行えるコンピュータスキルを習得します。						
到達目標	（１）パソコンを使って、資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 （２）パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第 1回：授業概要およびパソコン教室利用等の説明およびweb mailの説明 第 2回：パソコンの操作およびワードプロセッサ（Word）#1・基本的な使い方 第 3回：ワードプロセッサ（Word）#2・レイアウトと表の作成 第 4回：Word #3・画像・図形の利用 第 5回：Word #4・整った文書作成ービジネス文書の作成法 第 6回：Word #5・段組み・セクションの利用法 第 7回：表計算ソフト（Excel）#1・基本的な使い方 第 8回：Excel #2・数式・関数の利用 第 9回：Excel #3・関数の利用1（相対参照） 第10回：Excel #4・関数の利用2（絶対参照） 第11回：Excel #5・エクセル演習 第12回：Excel #6・関数を使ったデータの処理1・データの並べ替え 第13回：Excel #7・関数を使ったデータの処理2・データの並べ替え 第14回：プレゼンテーションソフト（PowerPoint）#1・基本的な使い方 第15回：WORD・Excelを使った課題への取り組み なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：クラスのWebページの情報や一般公開されているWebページ上のさまざまな情報や参考書などを用いて予習学習を行ってください。（学習時間：1時間） 授業後学習：クラスのWebページの情報などを用いて授業で行った作業内容を確認してください。（学習時間1時間）						
授業方法	実習と講義						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）20%、提出物 80%						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用Webページ情報を用いて欠席した授業の内容を自習しておいてください。						
教科書	教科書の指定はありません。 必要に応じてプリントや授業用web page上のオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用web page上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーA						
担当教員	住 淳一					科目ナンバ－	Z4101A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	金曜4	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（基礎）						
授業の概要	本学が提供するネットワーク上のサービス（電子メール、ファイルサーバ等）を説明し、在学中利用できるような個々の設定を行う。その後、講義と実習を通して在学中および社会においてよく利用される、文書作成・表計算・プレゼンテーションのソフトウェアを必要に応じて柔軟に組み合わせながら、要求された資料や作品を仕上げていく基本的な能力を身につける。他の授業等で求められる図表を含む簡単なレポートや資料の作成およびプロジェクトを使った発表が行えるコンピュータスキルを習得する。						
到達目標	（１）パソコンを使って、資料や作品を仕上げることができる。【汎用的技能】 （２）パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第１回：授業ガイダンス 第２回：Webメールの基本的な使い方＆インターネット利用における注意事項 第３回：Windowsの基本操作１－ファイルとフォルダ 第４回：Windowsの基本操作２－環境の設定 第５回：PowerPoint－簡単なスライド作成１－基本操作 第６回：PowerPoint－簡単なスライド作成２－テキストボックス、ハイパーリンクの利用 第７回：提出課題１ 第８回：Word－レポート形式の紙面作成１－スクリーンショットと画像の利用 第９回：Word－レポート形式の紙面作成２－表作成 第１０回：提出課題２ 第１１回：Excelの紹介と基本操作 第１２回：Excel－簡単な数式や関数を用いた表作成 第１３回：Excel－グラフ 第１４回：提出課題３ 第１５回：Excel－ページ設定・印刷・改ページプレビュー なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：授業用Webページの情報や一般公開されているWebページ上の情報などを用いて予習学習を行ってください。（学習時間：1時間） 授業後学習：授業用Webページの情報などを用いて授業で行った作業内容を確認してください。（学習時間：1時間）						
授業方法	実習と講義：教員の説明・指示に従って所定の作業を行う。						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	講義を欠席した場合は、授業用webページを見て欠席した日の講義内容を自習しておくこと。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーA						
担当教員	中本 裕之					科目ナンバ－	Z4101A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	火曜3	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（基礎）						
授業の概要	本学が提供するネットワーク上のサービス（電子メール、ファイルサーバ等）を説明し、在学中利用できるような個々の設定を行う。その後、講義と実習を通して在学中および社会においてよく利用される、文書作成・表計算・プレゼンテーションのソフトウェアを必要に応じて柔軟に組み合わせながら、要求された資料や作品を仕上げていく基本的な能力を身につける。他の授業等で求められる図表を含む簡単なレポートや資料の作成およびプロジェクトを使った発表が行えるコンピュータスキルを習得する。						
到達目標	（１）パソコンを使って、資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 （２）パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第１回：授業ガイダンス 第２回：Webメールの基本的な使い方&インターネット利用における注意事項 第３回：Windowsの基本操作１－ファイルとフォルダ 第４回：Windowsの基本操作２－環境の設定 第５回：PowerPoint－簡単なスライド作成１－基本操作 第６回：PowerPoint－簡単なスライド作成２－テキストボックス、ハイパーリンクの利用 第７回：提出課題１ 第８回：Word－レポート形式の紙面作成１－スクリーンショットと画像の利用 第９回：Word－レポート形式の紙面作成２－表作成 第１０回：提出課題２ 第１１回：Excelの紹介と基本操作 第１２回：Excel－簡単な数式や関数を用いた表作成 第１３回：Excel－グラフ 第１４回：提出課題３ 第１５回：Excel－ページ設定・印刷・改ページプレビュー なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：授業計画で挙げている各回のキーワードを検索して一般のウェブサイトを参照したり参考書などを用いて予習学習を行ってください（学習時間：1時間） 授業後学習：授業で学んだ内容を調べたり演習内容を繰り返すなどして、知識を深め技術を高めてください（学習時間：1時間）						
授業方法	実習と講義：教員の説明に沿って資料や作品の作成を実習します。						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用ウェブサイト上のテキストを主に使用して、欠席した授業の内容を必ず自習してください。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーA						
担当教員	中本 裕之					科目ナンバ－	Z4101A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	火曜4	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（基礎）						
授業の概要	本学が提供するネットワーク上のサービス（電子メール、ファイルサーバ等）を説明し、在学中利用できるよう個々の設定を行う。その後、講義と実習を通して在学中および社会においてよく利用される、文書作成・表計算・プレゼンテーションのソフトウェアを必要に応じて柔軟に組み合わせながら、要求された資料や作品を仕上げていく基本的な能力を身につける。他の授業等で求められる図表を含む簡単なレポートや資料の作成およびプロジェクトを使った発表が行えるコンピュータスキルを習得する。						
到達目標	（１）パソコンを使って、資料や作品を仕上げることができる。【汎用的技能】 （２）パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第１回：授業ガイダンス 第２回：Webメールの基本的な使い方＆インターネット利用における注意事項 第３回：Windowsの基本操作１－ファイルとフォルダ 第４回：Windowsの基本操作２－環境の設定 第５回：PowerPoint－簡単なスライド作成１－基本操作 第６回：PowerPoint－簡単なスライド作成２－テキストボックス、ハイパーリンクの利用 第７回：提出課題１ 第８回：Word－レポート形式の紙面作成１－スクリーンショットと画像の利用 第９回：Word－レポート形式の紙面作成２－表作成 第１０回：提出課題２ 第１１回：Excelの紹介と基本操作 第１２回：Excel－簡単な数式や関数を用いた表作成 第１３回：Excel－グラフ 第１４回：提出課題３ 第１５回：Excel－ページ設定・印刷・改ページプレビュー なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：授業計画で挙げている各回のキーワードを検索して一般のWebページを参照したり参考書などを用いて予習学習を行ってください（学習時間：1時間） 授業後学習：授業で学んだ内容を調べたり演習内容を繰り返すなどして、知識や技術を高めてください（学習時間：1時間）						
授業方法	実習と講義：教員の説明に沿って資料や作品の作成を実習します。						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用ウェブサイト上のテキストを主に使用して、欠席した授業の内容を必ず自習してください。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーA						
担当教員	古家 伸一					科目ナンバー	Z4101A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	月曜3	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（基礎）						
授業の概要	本学が提供するネットワーク上のサービス（電子メール、ファイルサーバ等）を説明し、在学中利用できるよう個々の設定を行う。その後、講義と実習を通して在学中および社会においてよく利用される、文書作成・表計算・プレゼンテーションのソフトウェアを必要に応じて柔軟に組み合わせながら、要求された資料や作品を仕上げていく基本的な能力を身につける。他の授業等で求められる図表を含む簡単なレポートや資料の作成およびプロジェクトを使った発表が行えるコンピュータスキルを習得する。						
到達目標	（１）パソコンを使って、資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 （２）パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第 1回：授業概要およびパソコン教室利用等の説明 第 2回：本学が提供するネットワーク上のサービスの説明 第 3回：Windowsの操作およびファイルやフォルダの概念 第 4回：プレゼンテーションソフト（PowerPoint）#1・基本的な使い方 第 5回：PowerPoint #2・アニメーション動作 第 6回：PowerPoint #3・演習作品の作成と提出 第 7回：ワードプロセッサ（Word）#1・基本的な使い方 第 8回：Word #2・画像等ファイルの挿入と配置 第 9回：Word #3・図形等の描画と配置 第10回：Word #4・演習作品の作成と提出 第11回：表計算ソフト（Excel）#1・基本的な概念の説明 第12回：Excel #2・相対参照と絶対参照 第13回：Excel #3・関数 第14回：Excel #4・演習作品の作成と提出 第15回：インターネット利用における基本的留意事項（情報倫理や著作権）の説明 なお、授業の進行状況により内容が前後したり変更になることがあります。詳細は授業用webサイト上でフォローしますので詳しくはそちらを見てください。また、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	本講義の内容をより理解するため、授業外の時間に、修得したことを一人で実践してみたり、修得したことに関連するが授業では詳しく触れられなかった機能等について色々と試してみたりしてください。						
授業方法	実習と講義						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用Webサイトの情報を用いて欠席した授業の内容を自習しておいてください。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーA						
担当教員	古家 伸一					科目ナンバー	Z4101A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	月曜4	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（基礎）						
授業の概要	本学が提供するネットワーク上のサービス（電子メール、ファイルサーバ等）を説明し、在学中利用できるよう個々の設定を行う。その後、講義と実習を通して在学中および社会においてよく利用される、文書作成・表計算・プレゼンテーションのソフトウェアを必要に応じて柔軟に組み合わせながら、要求された資料や作品を仕上げていく基本的な能力を身につける。他の授業等で求められる図表を含む簡単なレポートや資料の作成およびプロジェクトを使った発表が行えるコンピュータスキルを習得する。						
到達目標	（１）パソコンを使って、資料や作品を仕上げることができる。【汎用的技能】 （２）パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第 1回：授業概要およびパソコン教室利用等の説明 第 2回：本学が提供するネットワーク上のサービスの説明 第 3回：Windowsの操作およびファイルやフォルダの概念 第 4回：プレゼンテーションソフト（PowerPoint）#1・基本的な使い方 第 5回：PowerPoint #2・アニメーション動作 第 6回：PowerPoint #3・演習作品の作成と提出 第 7回：ワードプロセッサ（Word）#1・基本的な使い方 第 8回：Word #2・画像等ファイルの挿入と配置 第 9回：Word #3・図形等の描画と配置 第10回：Word #4・演習作品の作成と提出 第11回：表計算ソフト（Excel）#1・基本的な概念の説明 第12回：Excel #2・相対参照と絶対参照 第13回：Excel #3・関数 第14回：Excel #4・演習作品の作成と提出 第15回：インターネット利用における基本的留意事項（情報倫理や著作権）の説明 なお、授業の進行状況により内容が前後したり変更になることがあります。詳細は授業用webサイト上でフォローしますので詳しくはそちらをご覧ください。また、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	本講義の内容をより理解するため、授業外の時間に、修得したことを一人で実践してみたり、修得したことに関連するが授業では詳しく触れられなかった機能等について色々と試してみたりしてください。						
授業方法	実習と講義						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用Webサイトの情報を用いて欠席した授業の内容を自習してください。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーA						
担当教員	古家 伸一					科目ナンバー	Z4101A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	水曜3	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（基礎）						
授業の概要	本学が提供するネットワーク上のサービス（電子メール、ファイルサーバ等）を説明し、在学中利用できるよう個々の設定を行う。その後、講義と実習を通して在学中および社会においてよく利用される、文書作成・表計算・プレゼンテーションのソフトウェアを必要に応じて柔軟に組み合わせながら、要求された資料や作品を仕上げていく基本的な能力を身につける。他の授業等で求められる図表を含む簡単なレポートや資料の作成およびプロジェクトを使った発表が行えるコンピュータスキルを習得する。						
到達目標	（１）パソコンを使って、資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 （２）パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第 1回：授業概要およびパソコン教室利用等の説明 第 2回：本学が提供するネットワーク上のサービスの説明 第 3回：Windowsの操作およびファイルやフォルダの概念 第 4回：プレゼンテーションソフト（PowerPoint）#1・基本的な使い方 第 5回：PowerPoint #2・アニメーション動作 第 6回：PowerPoint #3・演習作品の作成と提出 第 7回：ワードプロセッサ（Word）#1・基本的な使い方 第 8回：Word #2・画像等ファイルの挿入と配置 第 9回：Word #3・図形等の描画と配置 第10回：Word #4・演習作品の作成と提出 第11回：表計算ソフト（Excel）#1・基本的な概念の説明 第12回：Excel #2・相対参照と絶対参照 第13回：Excel #3・関数 第14回：Excel #4・演習作品の作成と提出 第15回：インターネット利用における基本的留意事項（情報倫理や著作権）の説明 なお、授業の進行状況により内容が前後したり変更になることがあります。詳細は授業用webサイト上でフォローしますので詳しくはそちらをご覧ください。また、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	本講義の内容をより理解するため、授業外の時間に、修得したことを一人で実践してみたり、修得したことに関連するが授業では詳しく触れられなかった機能等について色々を試してみたりしてください。						
授業方法	実習と講義						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用Webサイトの情報を用いて欠席した授業の内容を自習してください。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーA						
担当教員	古家 伸一					科目ナンバー	Z4101A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	金曜4	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（基礎）						
授業の概要	本学が提供するネットワーク上のサービス（電子メール、ファイルサーバ等）を説明し、在学中利用できるよう個々の設定を行う。その後、講義と実習を通して在学中および社会においてよく利用される、文書作成・表計算・プレゼンテーションのソフトウェアを必要に応じて柔軟に組み合わせながら、要求された資料や作品を仕上げていく基本的な能力を身につける。他の授業等で求められる図表を含む簡単なレポートや資料の作成およびプロジェクトを使った発表が行えるコンピュータスキルを習得する。						
到達目標	（１）パソコンを使って、資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 （２）パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第 1回：授業概要およびパソコン教室利用等の説明 第 2回：本学が提供するネットワーク上のサービスの説明 第 3回：Windowsの操作およびファイルやフォルダの概念 第 4回：プレゼンテーションソフト（PowerPoint）#1・基本的な使い方 第 5回：PowerPoint #2・アニメーション動作 第 6回：PowerPoint #3・演習作品の作成と提出 第 7回：ワードプロセッサ（Word）#1・基本的な使い方 第 8回：Word #2・画像等ファイルの挿入と配置 第 9回：Word #3・図形等の描画と配置 第10回：Word #4・演習作品の作成と提出 第11回：表計算ソフト（Excel）#1・基本的な概念の説明 第12回：Excel #2・相対参照と絶対参照 第13回：Excel #3・関数 第14回：Excel #4・演習作品の作成と提出 第15回：インターネット利用における基本的留意事項（情報倫理や著作権）の説明 なお、授業の進行状況により内容が前後したり変更になることがあります。詳細は授業用webサイト上でフォローしますので詳しくはそちらをご覧ください。また、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	本講義の内容をより理解するため、授業外の時間に、修得したことを一人で実践してみたり、修得したことに関連するが授業では詳しく触れられなかった機能等について色々を試してみたりしてください。						
授業方法	実習と講義						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用Webサイトの情報を用いて欠席した授業の内容を自習してください。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーA						
担当教員	丸山 貴之					科目ナンバ－	Z4101A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	金曜3	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（基礎）						
授業の概要	本学が提供するネットワーク上のサービス（電子メール、ファイルサーバ等）を説明し、在学中利用できるような個々の設定を行う。その後、講義と実習を通して在学中および社会においてよく利用される、文書作成・表計算・プレゼンテーションのソフトウェアを必要に応じて柔軟に組み合わせながら、要求された資料や作品を仕上げていく基本的な能力を身につける。他の授業等で求められる図表を含む簡単なレポートや資料の作成およびプロジェクトを使った発表が行えるコンピュータスキルを習得する。						
到達目標	（１）パソコンを使って、資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 （２）パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第１回：授業ガイダンス 第２回：Webメールの基本的な使い方&インターネット利用における注意事項 第３回：Windowsの基本操作１－ファイルとフォルダ 第４回：Windowsの基本操作２－環境の設定 第５回：PowerPoint－簡単なスライド作成１－基本操作 第６回：PowerPoint－簡単なスライド作成２－テキストボックス、ハイパーリンクの利用 第７回：提出課題１ 第８回：Word－レポート形式の紙面作成１－スクリーンショットと画像の利用 第９回：Word－レポート形式の紙面作成２－表作成 第１０回：提出課題２ 第１１回：Excelの紹介と基本操作 第１２回：Excel－簡単な数式や関数を用いた表作成 第１３回：Excel－グラフ 第１４回：提出課題３ 第１５回：Excel－ページ設定・印刷・改ページプレビュー なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前学習：特に必要ない。 授業後学習：十分に時間をとって復習を行う必要がある。まず、授業で自分が作成した解説書にもう一度目を通し、授業で習った操作がひとりで行えるようになること。また、授業中に演習問題を行った場合には、最初からもう一度自力で解いてみる。（学習時間2時間）						
授業方法	講義と演習形式で行う。 基本的には教員による講義中心であるが、適宜講義内容の理解を定着させる演習問題を出題し、学生に解いてもらう。演習問題は、学生が解答作成の後、教員による解答解説を行う。						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	教員が講義を行っている際には私語を慎むようにしてください。講義は情報教室で実施されるため、飲食は禁止です。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーB						
担当教員	稲澤 弘志					科目ナンバー	Z4101B
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	火曜3	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（応用）						
授業の概要	講義と実習を通して情報リテラシーAで習得した基礎能力を踏まえて、さらに高度あるいは複雑な資料や作品を仕上げ、分析していく応用能力を身につける。章番号や図表番号を含む本格的なレポートや卒業論文を作成する際に必要となる編集スキルを習得する。 また、大量のデータから目的のものを検索・抽出・分析する方法を習得する。さらに、複数のソフトウェアで個々に作成したものを、一つのソフトウェア上にまとめ、作品として仕上げる方法を習得する。						
到達目標	(1) パソコンを使って、複数のソフトを連携させながら資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 (2) パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第1回：授業ガイダンス 第2回：Excel－成績データの処理1－成績表の作成 第3回：Excel－成績データの処理2－ヒストグラム 第4回：Excel－成績データの処理3－相関関係と散布図 第5回：提出課題1 第6回：Excel－ピボットテーブル 第7回：Excel－アンケート処理 第8回：ExcelとWordの連携－物品の売上データの処理1－Excelによるデータ処理（複合グラフの利用） 第9回：ExcelとWordの連携－物品の売上データの処理2－Wordによるレポート作成（セクションの利用） 第10回：提出課題2 第11回：ExcelとWordの連携－体力測定データの処理1－Excelによるデータ処理（VLOOKUP関数の利用） 第12回：ExcelとWordの連携－体力測定データの処理2－Wordによるレポート作成（脚注の利用） 第13回：ExcelとPowerPointの連携－PowerPointスライド内からExcelシートの呼び出し 第14回：提出課題3 第15回：Excel－パレート図を用いたABC分析 なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：クラスのWebページの情報や一般公開されているWebページ上のさまざまな情報などを用いて予習学習を行ってください。（学習時間：1時間） 授業後学習：クラスのWebページの情報などを用いて授業で行った作業内容を確認してください。（学習時間1時間）						
授業方法	実習と講義（教員が説明・指示した作業をその都度、授業中に行う）						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用Webページ情報を用いて欠席した授業の内容を自習しておいてください。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーB						
担当教員	稲澤 弘志					科目ナンバー	Z4101B
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	水曜3	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（応用）						
授業の概要	講義と実習を通して情報リテラシーAで習得した基礎能力を踏まえて、さらに高度あるいは複雑な資料や作品を仕上げ、分析していく応用能力を身につける。章番号や図表番号を含む本格的なレポートや卒業論文を作成する際に必要となる編集スキルを習得する。 また、大量のデータから目的のものを検索・抽出・分析する方法を習得する。さらに、複数のソフトウェアで個々に作成したものを、一つのソフトウェア上にまとめ、作品として仕上げる方法を習得する。						
到達目標	(1) パソコンを使って、複数のソフトを連携させながら資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 (2) パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第1回：授業ガイダンス 第2回：Excel－成績データの処理1－成績表の作成 第3回：Excel－成績データの処理2－ヒストグラム 第4回：Excel－成績データの処理3－相関関係と散布図 第5回：提出課題1 第6回：Excel－ピボットテーブル 第7回：Excel－アンケート処理 第8回：ExcelとWordの連携－物品の売上データの処理1－Excelによるデータ処理（複合グラフの利用） 第9回：ExcelとWordの連携－物品の売上データの処理2－Wordによるレポート作成（セクションの利用） 第10回：提出課題2 第11回：ExcelとWordの連携－体力測定データの処理1－Excelによるデータ処理（VLOOKUP関数の利用） 第12回：ExcelとWordの連携－体力測定データの処理2－Wordによるレポート作成（脚注の利用） 第13回：ExcelとPowerPointの連携－PowerPointスライド内からExcelシートの呼び出し 第14回：提出課題3 第15回：Excel－パレート図を用いたABC分析 なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：クラスのWebページの情報や一般公開されているWebページ上のさまざまな情報などを用いて予習学習を行ってください。（学習時間：1時間） 授業後学習：クラスのWebページの情報などを用いて授業で行った作業内容を確認してください。（学習時間1時間）						
授業方法	実習と講義（教員が説明・指示した作業をその都度、授業中に行う）						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用Webページ情報を用いて欠席した授業の内容を自習しておいてください。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーB						
担当教員	稲澤 弘志					科目ナンバー	Z4101B
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	水曜4	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（応用）						
授業の概要	講義と実習を通して情報リテラシーAで習得した基礎能力を踏まえて、さらに高度あるいは複雑な資料や作品を仕上げ、分析していく応用能力を身につける。章番号や図表番号を含む本格的なレポートや卒業論文を作成する際に必要となる編集スキルを習得する。 また、大量のデータから目的のものを検索・抽出・分析する方法を習得する。さらに、複数のソフトウェアで個々に作成したものを、一つのソフトウェア上にまとめ、作品として仕上げる方法を習得する。						
到達目標	(1) パソコンを使って、複数のソフトを連携させながら資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 (2) パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第1回：授業ガイダンス 第2回：Excel－成績データの処理1－成績表の作成 第3回：Excel－成績データの処理2－ヒストグラム 第4回：Excel－成績データの処理3－相関関係と散布図 第5回：提出課題1 第6回：Excel－ピボットテーブル 第7回：Excel－アンケート処理 第8回：ExcelとWordの連携－物品の売上データの処理1－Excelによるデータ処理（複合グラフの利用） 第9回：ExcelとWordの連携－物品の売上データの処理2－Wordによるレポート作成（セクションの利用） 第10回：提出課題2 第11回：ExcelとWordの連携－体力測定データの処理1－Excelによるデータ処理（VLOOKUP関数の利用） 第12回：ExcelとWordの連携－体力測定データの処理2－Wordによるレポート作成（脚注の利用） 第13回：ExcelとPowerPointの連携－PowerPointスライド内からExcelシートの呼び出し 第14回：提出課題3 第15回：Excel－パレート図を用いたABC分析 なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：クラスのWebページの情報や一般公開されているWebページ上のさまざまな情報などを用いて予習学習を行ってください。（学習時間：1時間） 授業後学習：クラスのWebページの情報などを用いて授業で行った作業内容を確認してください。（学習時間1時間）						
授業方法	実習と講義（教員が説明・指示した作業をその都度、授業中に行う）						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用Webページ情報を用いて欠席した授業の内容を自習しておいてください。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーB						
担当教員	片山 修					科目ナンバー	Z4101B
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	水曜2	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（応用）						
授業の概要	講義と実習を通して情報リテラシーAで習得した基礎能力を踏まえて、さらに高度あるいは複雑な資料や作品を仕上げ、分析していく応用能力を身につけます。章番号や図表番号を含む本格的なレポートや卒業論文を作成する際に必要となる編集スキルを習得します。また、大量のデータから目的のものを検索・抽出・分析する方法を習得します。さらに、複数のソフトウェアで個々に作成したものを、一つのソフトウェア上にまとめ、作品として仕上げる方法を習得します。						
到達目標	(1) パソコンを使って、複数のソフトを連携させながら資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 (2) パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第1回：ワードプロセッサ（Word）#1・スタイルと書式 第2回：ワードプロセッサ（Word）#1・見出しの作成 第3回：表計算ソフト（Excel）#1・データの集計1（条件付き関数） 第4回：Excel #2・データの集計2 第5回：Excel #3・データの集計3（ピボットテーブル） 第6回：Excel #4・データ集計演習 第7回：Excel・word #5・データ集計とレポート作成演習1 第8回：Excel・word #6・データ集計とレポート作成演習2 第9回：Excel #7・2軸グラフの作成 第10回：Excel・word #8・エクセルデータと差し込み印刷 第11回：Excel #9・条件付き書式 第12回：ExcelとWord #10・日付データの使い方 第13回：Excel・PowerPoint #11・データ集計とプレゼンテーション作成演習 第14回：Excel #13・データ集計演習 第15回：提出課題 なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：クラスのWebページの情報や一般公開されているWebページ上のさまざまな情報や参考書などを用いて予習学習を行ってください。（学習時間：1時間） 授業後学習：クラスのWebページの情報などを用いて授業で行った作業内容を確認してください。（学習時間1時間）						
授業方法	実習と講義						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む20%、提出物 80%						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用Webページ情報を用いて欠席した授業の内容を自習しておいてください。						
教科書	教科書の指定はありません。 必要に応じてプリントや授業用web page上のオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用web page上で紹介します。						

授業のテーマ	パソコンの活用（応用）
授業の概要	講義と実習を通して情報リテラシーAで習得した基礎能力を踏まえて、さらに高度あるいは複雑な資料や作品を仕上げ、分析していく応用能力を身につけます。章番号や図表番号を含む本格的なレポートや卒業論文を作成する際に必要となる編集スキルを習得します。また、大量のデータから目的のものを検索・抽出・分析する方法を習得します。さらに、複数のソフトウェアで個々に作成したものを、一つのソフトウェア上にまとめ、作品として仕上げる方法を習得します。
到達目標	（１）パソコンを使って、複数のソフトを連携させながら資料や作品を仕上げることができる。【汎用的技能】 （２）パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】
授業計画	第 1回：ワードプロセッサ（Word） #1・スタイルと書式 第 2回：ワードプロセッサ（Word） #1・見出しの作成 第 3回：表計算ソフト（Excel） #1・データの集計1（条件付き関数） 第 4回：Excel #2・データの集計2 第 5回：Excel #3・データの集計3（ピボットテーブル） 第 6回：Excel #4・データ集計演習 第 7回：Excel・word #5・データ集計とレポート作成演習1 第 8回：Excel・word #6・データ集計とレポート作成演習2 第 9回：Excel #7・2軸グラフの作成 第10回：Excel・word #8・エクセルデータと差し込み印刷 第11回：Excel #9・条件付き書式 第12回：ExcelとWord #10・日付データの使い方 第13回：Excel・PowerPoint #11・データ集計とプレゼンテーション作成演習 第14回：Excel #13・データ集計演習 第15回：提出課題 なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：クラスのWebページの情報や一般公開されているWebページ上のさまざまな情報や参考書などを用いて予習学習を行ってください。（学習時間：1時間） 授業後学習：クラスのWebページの情報などを用いて授業で行った作業内容を確認してください。（学習時間1時間）
授業方法	実習と講義
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む20%、提出物 80%
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用Webページ情報を用いて欠席した授業の内容を自習しておいてください。
教科書	教科書の指定はありません。 必要に応じてプリントや授業用web page上のオンラインテキストを使用します。
参考書	授業中および授業用web page上で紹介します。

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーB						
担当教員	片山 修					科目ナンバ	Z4101B
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	水曜4	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（応用）						
授業の概要	講義と実習を通して情報リテラシーAで習得した基礎能力を踏まえて、さらに高度あるいは複雑な資料や作品を仕上げ、分析していく応用能力を身につけます。章番号や図表番号を含む本格的なレポートや卒業論文を作成する際に必要となる編集スキルを習得します。また、大量のデータから目的のものを検索・抽出・分析する方法を習得します。さらに、複数のソフトウェアで個々に作成したものを、一つのソフトウェア上にまとめ、作品として仕上げる方法を習得します。						
到達目標	(1) パソコンを使って、複数のソフトを連携させながら資料や作品を仕上げることができる。【汎用的技能】 (2) パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第1回：ワードプロセッサ（Word）#1・スタイルと書式 第2回：ワードプロセッサ（Word）#1・見出しの作成 第3回：表計算ソフト（Excel）#1・データの集計1（条件付き関数） 第4回：Excel #2・データの集計2 第5回：Excel #3・データの集計3（ピボットテーブル） 第6回：Excel #4・データ集計演習 第7回：Excel・word #5・データ集計とレポート作成演習1 第8回：Excel・word #6・データ集計とレポート作成演習2 第9回：Excel #7・2軸グラフの作成 第10回：Excel・word #8・エクセルデータと差し込み印刷 第11回：Excel #9・条件付き書式 第12回：ExcelとWord #10・日付データの使い方 第13回：Excel・PowerPoint #11・データ集計とプレゼンテーション作成演習 第14回：Excel #13・データ集計演習 第15回：提出課題 なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：クラスのWebページの情報や一般公開されているWebページ上のさまざまな情報や参考書などを用いて予習学習を行ってください。（学習時間：1時間） 授業後学習：クラスのWebページの情報などを用いて授業で行った作業内容を確認してください。（学習時間1時間）						
授業方法	実習と講義						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む20%、提出物 80%						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用Webページ情報を用いて欠席した授業の内容を自習しておいてください。						
教科書	教科書の指定はありません。 必要に応じてプリントや授業用web page上のオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用web page上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーB						
担当教員	住 淳一					科目ナンバー	Z4101B
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	月曜3	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（応用）						
授業の概要	講義と実習を通して情報リテラシーAで習得した基礎能力を踏まえて、さらに高度あるいは複雑な資料や作品を仕上げ、分析していく応用能力を身につける。章番号や図表番号を含む本格的なレポートや卒業論文を作成する際に必要となる編集スキルを習得する。 また、大量のデータから目的のものを検索・抽出・分析する方法を習得する。さらに、複数のソフトウェアで個々に作成したものを、一つのソフトウェア上にまとめ、作品として仕上げる方法を習得する。						
到達目標	(1) パソコンを使って、複数のソフトを連携させながら資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 (2) パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第1回：授業ガイダンス 第2回：Excel－成績データの処理1－成績表の作成 第3回：Excel－成績データの処理2－ヒストグラム 第4回：Excel－成績データの処理3－相関関係と散布図 第5回：提出課題1 第6回：Excel－ピボットテーブル 第7回：Excel－アンケート処理 第8回：ExcelとWordの連携－物品の売上データの処理1－Excelによるデータ処理（複合グラフの利用） 第9回：ExcelとWordの連携－物品の売上データの処理2－Wordによるレポート作成（セクションの利用） 第10回：提出課題2 第11回：ExcelとWordの連携－体力測定データの処理1－Excelによるデータ処理（VLOOKUP関数の利用） 第12回：ExcelとWordの連携－体力測定データの処理2－Wordによるレポート作成（脚注の利用） 第13回：ExcelとPowerPointの連携－PowerPointスライド内からExcelシートの呼び出し 第14回：提出課題3 第15回：Excel－パレート図を用いたABC分析 なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：授業用Webページの情報や一般公開されているWebページ上の情報などを用いて予習学習を行ってください。（学習時間：1時間） 授業後学習：授業用Webページの情報などを用いて授業で行った作業内容を確認してください。（学習時間：1時間）						
授業方法	実習と講義：教員の説明・指示に従って所定の作業を行う。						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	講義を欠席した場合は、授業用webページを見て欠席した日の講義内容を自習しておくこと。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーB						
担当教員	住 淳一					科目ナンバー	Z4101B
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	月曜4	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（応用）						
授業の概要	講義と実習を通して情報リテラシーAで習得した基礎能力を踏まえて、さらに高度あるいは複雑な資料や作品を仕上げ、分析していく応用能力を身につける。章番号や図表番号を含む本格的なレポートや卒業論文を作成する際に必要となる編集スキルを習得する。 また、大量のデータから目的のものを検索・抽出・分析する方法を習得する。さらに、複数のソフトウェアで個々に作成したものを、一つのソフトウェア上にまとめ、作品として仕上げる方法を習得する。						
到達目標	(1) パソコンを使って、複数のソフトを連携させながら資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 (2) パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第1回：授業ガイダンス 第2回：Excel－成績データの処理1－成績表の作成 第3回：Excel－成績データの処理2－ヒストグラム 第4回：Excel－成績データの処理3－相関関係と散布図 第5回：提出課題1 第6回：Excel－ピボットテーブル 第7回：Excel－アンケート処理 第8回：ExcelとWordの連携－物品の売上データの処理1－Excelによるデータ処理（複合グラフの利用） 第9回：ExcelとWordの連携－物品の売上データの処理2－Wordによるレポート作成（セクションの利用） 第10回：提出課題2 第11回：ExcelとWordの連携－体力測定データの処理1－Excelによるデータ処理（VLOOKUP関数の利用） 第12回：ExcelとWordの連携－体力測定データの処理2－Wordによるレポート作成（脚注の利用） 第13回：ExcelとPowerPointの連携－PowerPointスライド内からExcelシートの呼び出し 第14回：提出課題3 第15回：Excel－パレート図を用いたABC分析 なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：授業用Webページの情報や一般公開されているWebページ上の情報などを用いて予習学習を行ってください。（学習時間：1時間） 授業後学習：授業用Webページの情報などを用いて授業で行った作業内容を確認してください。（学習時間：1時間）						
授業方法	実習と講義：教員の説明・指示に従って所定の作業を行う。						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	講義を欠席した場合は、授業用webページを見て欠席した日の講義内容を自習しておくこと。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーB						
担当教員	住 淳一					科目ナンバ－	Z4101B
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	金曜3	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（応用）						
授業の概要	講義と実習を通して情報リテラシーAで習得した基礎能力を踏まえて、さらに高度あるいは複雑な資料や作品を仕上げ、分析していく応用能力を身につける。章番号や図表番号を含む本格的なレポートや卒業論文を作成する際に必要となる編集スキルを習得する。 また、大量のデータから目的のものを検索・抽出・分析する方法を習得する。さらに、複数のソフトウェアで個々に作成したものを、一つのソフトウェア上にまとめ、作品として仕上げる方法を習得する。						
到達目標	(1) パソコンを使って、複数のソフトを連携させながら資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 (2) パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第1回：授業ガイダンス 第2回：Excel－成績データの処理1－成績表の作成 第3回：Excel－成績データの処理2－ヒストグラム 第4回：Excel－成績データの処理3－相関関係と散布図 第5回：提出課題1 第6回：Excel－ピボットテーブル 第7回：Excel－アンケート処理 第8回：ExcelとWordの連携－物品の売上データの処理1－Excelによるデータ処理（複合グラフの利用） 第9回：ExcelとWordの連携－物品の売上データの処理2－Wordによるレポート作成（セクションの利用） 第10回：提出課題2 第11回：ExcelとWordの連携－体力測定データの処理1－Excelによるデータ処理（VLOOKUP関数の利用） 第12回：ExcelとWordの連携－体力測定データの処理2－Wordによるレポート作成（脚注の利用） 第13回：ExcelとPowerPointの連携－PowerPointスライド内からExcelシートの呼び出し 第14回：提出課題3 第15回：Excel－パレート図を用いたABC分析 なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：授業用Webページの情報や一般公開されているWebページ上の情報などを用いて予習学習を行ってください。（学習時間：1時間） 授業後学習：授業用Webページの情報などを用いて授業で行った作業内容を確認してください。（学習時間：1時間）						
授業方法	実習と講義：教員の説明・指示に従って所定の作業を行う。						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	講義を欠席した場合は、授業用webページを見て欠席した日の講義内容を自習しておくこと。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーB						
担当教員	住 淳一					科目ナンバー	Z4101B
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	金曜4	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（応用）						
授業の概要	講義と実習を通して情報リテラシーAで習得した基礎能力を踏まえて、さらに高度あるいは複雑な資料や作品を仕上げ、分析していく応用能力を身につける。章番号や図表番号を含む本格的なレポートや卒業論文を作成する際に必要となる編集スキルを習得する。 また、大量のデータから目的のものを検索・抽出・分析する方法を習得する。さらに、複数のソフトウェアで個々に作成したものを、一つのソフトウェア上にまとめ、作品として仕上げる方法を習得する。						
到達目標	(1) パソコンを使って、複数のソフトを連携させながら資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 (2) パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第1回：授業ガイダンス 第2回：Excel－成績データの処理1－成績表の作成 第3回：Excel－成績データの処理2－ヒストグラム 第4回：Excel－成績データの処理3－相関関係と散布図 第5回：提出課題1 第6回：Excel－ピボットテーブル 第7回：Excel－アンケート処理 第8回：ExcelとWordの連携－物品の売上データの処理1－Excelによるデータ処理（複合グラフの利用） 第9回：ExcelとWordの連携－物品の売上データの処理2－Wordによるレポート作成（セクションの利用） 第10回：提出課題2 第11回：ExcelとWordの連携－体力測定データの処理1－Excelによるデータ処理（VLOOKUP関数の利用） 第12回：ExcelとWordの連携－体力測定データの処理2－Wordによるレポート作成（脚注の利用） 第13回：ExcelとPowerPointの連携－PowerPointスライド内からExcelシートの呼び出し 第14回：提出課題3 第15回：Excel－パレート図を用いたABC分析 なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：授業用Webページの情報や一般公開されているWebページ上の情報などを用いて予習学習を行ってください。（学習時間：1時間） 授業後学習：授業用Webページの情報などを用いて授業で行った作業内容を確認してください。（学習時間：1時間）						
授業方法	実習と講義：教員の説明・指示に従って所定の作業を行う。						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	講義を欠席した場合は、授業用webページを見て欠席した日の講義内容を自習しておくこと。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーB						
担当教員	中本 裕之					科目ナンバ－	Z4101B
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	火曜3	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（応用）						
授業の概要	講義と実習を通して情報リテラシーAで習得した基礎能力を踏まえて、さらに高度あるいは複雑な資料や作品を仕上げ、分析していく応用能力を身につける。章番号や図表番号を含む本格的なレポートや卒業論文を作成する際に必要となる編集スキルを習得する。 また、大量のデータから目的のものを検索・抽出・分析する方法を習得する。さらに、複数のソフトウェアで個々に作成したものを、一つのソフトウェア上にまとめ、作品として仕上げる方法を習得する。						
到達目標	(1) パソコンを使って、複数のソフトを連携させながら資料や作品を仕上げることができる。【汎用的技能】 (2) パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第1回：授業ガイダンス 第2回：Excel－成績データの処理1－成績表の作成 第3回：Excel－成績データの処理2－ヒストグラム 第4回：Excel－成績データの処理3－相関関係と散布図 第5回：提出課題1 第6回：Excel－ピボットテーブル 第7回：Excel－アンケート処理 第8回：ExcelとWordの連携－物品の売上データの処理1－Excelによるデータ処理（複合グラフの利用） 第9回：ExcelとWordの連携－物品の売上データの処理2－Wordによるレポート作成（セクションの利用） 第10回：提出課題2 第11回：ExcelとWordの連携－体力測定データの処理1－Excelによるデータ処理（VLOOKUP関数の利用） 第12回：ExcelとWordの連携－体力測定データの処理2－Wordによるレポート作成（脚注の利用） 第13回：ExcelとPowerPointの連携－PowerPointスライド内からExcelシートの呼び出し 第14回：提出課題3 第15回：Excel－パレート図を用いたABC分析 なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：授業計画で挙げている各回のキーワードを検索して一般のWebページを参照したり参考書などを用いて予習学習を行ってください（学習時間：1時間）						
授業方法	実習と講義：教員の説明に沿って資料や作品の作成を実習します。						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用ウェブサイト上のテキストを主に使用して、欠席した授業の内容を必ず自習してください。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーB						
担当教員	中本 裕之					科目ナンバー	Z4101B
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	火曜4	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（応用）						
授業の概要	講義と実習を通して情報リテラシーAで習得した基礎能力を踏まえて、さらに高度あるいは複雑な資料や作品を仕上げ、分析していく応用能力を身につける。章番号や図表番号を含む本格的なレポートや卒業論文を作成する際に必要となる編集スキルを習得する。 また、大量のデータから目的のものを検索・抽出・分析する方法を習得する。さらに、複数のソフトウェアで個々に作成したものを、一つのソフトウェア上にまとめ、作品として仕上げる方法を習得する。						
到達目標	(1) パソコンを使って、複数のソフトを連携させながら資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 (2) パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第1回：授業ガイダンス 第2回：Excel－成績データの処理1－成績表の作成 第3回：Excel－成績データの処理2－ヒストグラム 第4回：Excel－成績データの処理3－相関関係と散布図 第5回：提出課題1 第6回：Excel－ピボットテーブル 第7回：Excel－アンケート処理 第8回：ExcelとWordの連携－物品の売上データの処理1－Excelによるデータ処理（複合グラフの利用） 第9回：ExcelとWordの連携－物品の売上データの処理2－Wordによるレポート作成（セクションの利用） 第10回：提出課題2 第11回：ExcelとWordの連携－体力測定データの処理1－Excelによるデータ処理（VLOOKUP関数の利用） 第12回：ExcelとWordの連携－体力測定データの処理2－Wordによるレポート作成（脚注の利用） 第13回：ExcelとPowerPointの連携－PowerPointスライド内からExcelシートの呼び出し 第14回：提出課題3 第15回：Excel－パレート図を用いたABC分析 なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：授業計画で挙げている各回のキーワードを検索して一般のWebページを参照したり参考書などを用いて予習学習を行ってください（学習時間：1時間）						
授業方法	実習と講義：教員の説明に沿って資料や作品の作成を実習します。						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用ウェブサイト上のテキストを主に使用して、欠席した授業の内容を必ず自習してください。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーB						
担当教員	古家 伸一					科目ナンバー	Z4101B
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	月曜4	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（応用）						
授業の概要	講義と実習を通して情報リテラシーAで習得した基礎能力を踏まえて、さらに高度あるいは複雑な資料や作品を仕上げ、分析していく応用能力を身につける。章番号や図表番号を含む本格的なレポートや卒業論文を作成する際に必要となる編集スキルを習得する。 また、大量のデータから目的のものを検索・抽出・分析する方法を習得する。さらに、複数のソフトウェアで個々に作成したものを、一つのソフトウェア上にまとめ、作品として仕上げる方法を習得する。						
到達目標	(1) パソコンを使って、複数のソフトを連携させながら資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 (2) パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第1回：授業概要およびパソコン教室利用等の説明 第2回：ワードプロセッサ（Word）#1・スタイルと書式 第3回：Word #2・参考資料タブの利用 第4回：Word #3・ページ番号の挿入やページレイアウトタブの利用 第5回：Word #4・演習作品の作成と提出 第6回：表計算ソフト（Excel）#1・データと書式 第7回：Excel #2・日付の管理と表示 第8回：Excel #3・時刻の管理と表示 第9回：Excel #4・演習作品の作成と提出 第10回：ExcelとWordの連携 第11回：Excel #5・条件付き書式設定 第12回：Excel #6・データの検索や抽出 第13回：Excel #7・データの集計と分析 第14回：演習作品の作成と提出 第15回：Excel #8・簡単なデータベースの作成と利用 なお、授業の進行状況により内容が前後したり変更になることがあります。詳細は授業用webサイト上でフォローしますので詳しくはそちらを見てください。また、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	本講義の内容をより理解するため、授業外の時間に、修得したことを一人で実践してみたり、修得したことに関連するが授業では詳しく触れられなかった機能等について色々と試してみたりしてください。						
授業方法	実習と講義						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用Webサイトの情報を用いて欠席した授業の内容を自習しておいてください。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーB						
担当教員	古家 伸一					科目ナンバー	Z4101B
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	水曜4	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（応用）						
授業の概要	講義と実習を通して情報リテラシーAで習得した基礎能力を踏まえて、さらに高度あるいは複雑な資料や作品を仕上げ、分析していく応用能力を身につける。章番号や図表番号を含む本格的なレポートや卒業論文を作成する際に必要となる編集スキルを習得する。 また、大量のデータから目的のものを検索・抽出・分析する方法を習得する。さらに、複数のソフトウェアで個々に作成したものを、一つのソフトウェア上にまとめ、作品として仕上げる方法を習得する。						
到達目標	(1) パソコンを使って、複数のソフトを連携させながら資料や作品を仕上げることができる。【汎用的技能】 (2) パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第1回：授業概要およびパソコン教室利用等の説明 第2回：ワードプロセッサ（Word）#1・スタイルと書式 第3回：Word #2・参考資料タブの利用 第4回：Word #3・ページ番号の挿入やページレイアウトタブの利用 第5回：Word #4・演習作品の作成と提出 第6回：表計算ソフト（Excel）#1・データと書式 第7回：Excel #2・日付の管理と表示 第8回：Excel #3・時刻の管理と表示 第9回：Excel #4・演習作品の作成と提出 第10回：ExcelとWordの連携 第11回：Excel #5・条件付き書式設定 第12回：Excel #6・データの検索や抽出 第13回：Excel #7・データの集計と分析 第14回：演習作品の作成と提出 第15回：Excel #8・簡単なデータベースの作成と利用 なお、授業の進行状況により内容が前後したり変更になることがあります。詳細は授業用webサイト上でフォローしますので詳しくはそちらを見てください。また、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	本講義の内容をより理解するため、授業外の時間に、修得したことを一人で実践してみたり、修得したことに関連するが授業では詳しく触れられなかった機能等について色々と試してみたりしてください。						
授業方法	実習と講義						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用Webサイトの情報を用いて欠席した授業の内容を自習しておいてください。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーB						
担当教員	古家 伸一					科目ナンバー	Z4101B
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	金曜4	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（応用）						
授業の概要	講義と実習を通して情報リテラシーAで習得した基礎能力を踏まえて、さらに高度あるいは複雑な資料や作品を仕上げ、分析していく応用能力を身につける。章番号や図表番号を含む本格的なレポートや卒業論文を作成する際に必要となる編集スキルを習得する。 また、大量のデータから目的のものを検索・抽出・分析する方法を習得する。さらに、複数のソフトウェアで個々に作成したものを、一つのソフトウェア上にまとめ、作品として仕上げる方法を習得する。						
到達目標	(1) パソコンを使って、複数のソフトを連携させながら資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 (2) パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第1回：授業概要およびパソコン教室利用等の説明 第2回：ワードプロセッサ（Word）#1・スタイルと書式 第3回：Word #2・参考資料タブの利用 第4回：Word #3・ページ番号の挿入やページレイアウトタブの利用 第5回：Word #4・演習作品の作成と提出 第6回：表計算ソフト（Excel）#1・データと書式 第7回：Excel #2・日付の管理と表示 第8回：Excel #3・時刻の管理と表示 第9回：Excel #4・演習作品の作成と提出 第10回：ExcelとWordの連携 第11回：Excel #5・条件付き書式設定 第12回：Excel #6・データの検索や抽出 第13回：Excel #7・データの集計と分析 第14回：演習作品の作成と提出 第15回：Excel #8・簡単なデータベースの作成と利用 なお、授業の進行状況により内容が前後したり変更になることがあります。詳細は授業用webサイト上でフォローしますので詳しくはそちらをご覧ください。また、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	本講義の内容をより理解するため、授業外の時間に、修得したことを一人で実践してみたり、修得したことに関連するが授業では詳しく触れられなかった機能等について色々と試してみたりしてください。						
授業方法	実習と講義						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	授業を欠席した場合は、次回の授業までに授業用Webサイトの情報を用いて欠席した授業の内容を自習しておいてください。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						

科目区分	情報系列／情報教育系列						
科目名	情報リテラシーB						
担当教員	丸山 貴之					科目ナンバ	Z4101B
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	金曜3	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	パソコンの活用（応用）						
授業の概要	講義と実習を通して情報リテラシーAで習得した基礎能力を踏まえて、さらに高度あるいは複雑な資料や作品を仕上げ、分析していく応用能力を身につける。章番号や図表番号を含む本格的なレポートや卒業論文を作成する際に必要となる編集スキルを習得する。 また、大量のデータから目的のものを検索・抽出・分析する方法を習得する。さらに、複数のソフトウェアで個々に作成したものを、一つのソフトウェア上にまとめ、作品として仕上げる方法を習得する。						
到達目標	(1) パソコンを使って、複数のソフトを連携させながら資料や作品を仕上げるができる。【汎用的技能】 (2) パソコンの活用に関しての興味を具体的なものとして意識できる。【態度・志向性】						
授業計画	第1回：授業ガイダンス 第2回：Excel－成績データの処理1－成績表の作成 第3回：Excel－成績データの処理2－ヒストグラム 第4回：Excel－成績データの処理3－相関関係と散布図 第5回：提出課題1 第6回：Excel－ピボットテーブル 第7回：Excel－アンケート処理 第8回：ExcelとWordの連携－物品の売上データの処理1－Excelによるデータ処理（複合グラフの利用） 第9回：ExcelとWordの連携－物品の売上データの処理2－Wordによるレポート作成（セクションの利用） 第10回：提出課題2 第11回：ExcelとWordの連携－体力測定データの処理1－Excelによるデータ処理（VLOOKUP関数の利用） 第12回：ExcelとWordの連携－体力測定データの処理2－Wordによるレポート作成（脚注の利用） 第13回：ExcelとPowerPointの連携－PowerPointスライド内からExcelシートの呼び出し 第14回：提出課題3 第15回：Excel－パレート図を用いたABC分析 なお、この授業には授業を補助・支援するため、SA/TA等を毎時間配置しています。						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前学習：特に必要ない。 授業後学習：十分に時間をとって復習を行う必要がある。まず、授業で自分が作成した解説書にもう一度目を通し、授業で習った操作がひとりで行えるようになること。また、授業中に演習問題を行った場合には、最初からもう一度自力で解いてみること。（学習時間2時間）						
授業方法	講義と演習形式で行う。 基本的には教員による講義中心であるが、適宜講義内容の理解を定着させる演習問題を出題し、学生に解いてもらう。演習問題は、学生が解答作成の後、教員による解答解説を行う。						
評価基準と評価方法	平常点（小テストを含む）55%、提出物 45%						
履修上の注意	教員が講義を行っている際には私語を慎むようにしてください。講義は情報教室で実施されるため、飲食は禁止です。						
教科書	教科書の指定はありません。必要に応じてプリントや授業用Webページのオンラインテキストを使用します。						
参考書	授業中および授業用Webページ上で紹介します。						